

社会福祉法人 晋栄福社会

中山ちどり ケアハウス

抜き打ち調査 認定審査結果

～ 第1回目 ～

実 施 日

(開) 2014年8月8日(金) 23時30分

(終) 2014年8月9日(土) 8時30分

評価者名：背山静子、是枝祥子、本間郁子

認定機関

特定非営利活動法人 Uビジョン研究所

わたしたちは、入居者と訪れる人に笑顔で接します。

評価

良くなった	<input type="checkbox"/> 維持できている。
維持	<input type="checkbox"/> 認定「最優秀」が維持できている。 夜間抜き打ち調査訪問で玄関開錠時の宿直女性職員の対応は危機管理も良くでき、対応が適切であった。夜間帯で居室に入る職員は出入りの際、音を立てないように配慮し、介助している場面では、穏やかに静かな声で関わっていた。早朝に出勤してきた施設長以下、幹部職員、事務関係職員の対応は、夜勤者の職員への気遣いもあり、また、Uビジョンの認証という外部評価の重要性を意識した対応で極めて良くできていた。
要検討	<input type="checkbox"/> 特になし
特記事項	<input type="checkbox"/> 特になし

わたしたちは、入居者が安心して安全に暮らせるよう全力を尽くします。

評価

良くなった	<input type="checkbox"/> 維持できている。
維持	<input type="checkbox"/> 認定「優秀」が維持できている。 夜間の入居者の睡眠状態が良好であった。夜間目覚めている入居者が若干見られたが、特に混乱・不安状態はない。夜間の睡眠状態は日常的な安定・安心感と繋がっていると思われるので、施設全体の「安心と安全」の保持向上が「維持」されていると認められる。職員の行動も入居者の安全を念頭に行動できている。
要検討	<input type="checkbox"/> 特になし
特記事項	<input type="checkbox"/> ちょうど、台風が来ており、室外の洗濯物干しの台や園芸用の鉢などが室内に取り込まれており、安全への対策ができていた。 また、幹部職員は土曜日にも拘わらず、台風の影響を心配して出勤していた。

わたしたちは、入居者の要望を大切に、
必要な支援が提供できるよう努めます。

評価

良くなった	<input type="checkbox"/> 維持できている。
維持	<input type="checkbox"/> 認定「最優秀」が維持できている。 入居者の居室内の環境として、室温、換気、臭気、拘束なし、室内移動の動線の安全、物品の整理整頓、睡眠状況良好など、いずれもきちんとされ、個別の支援（声が聞こえたり、排泄介助）、全体の環境が高いレベルが保たれていることを評価することができる。
要検討	<input type="checkbox"/> 施設全体として高いレベルが保たれているが、環境整備、職員の対応等に若干のユニット差がある。問題となる差ではないが、差が大きくならないようにさらなる検討が望まれる。
特記事項	<input type="checkbox"/> 特になし

わたしたちは、清潔に配慮し豊かな自然に満ちた環境を大切にします。

評価

良くなった	<input type="checkbox"/> パブリックスペースは1月の認定審査よりもさらに良くなった。さらなる向上が見られた。
維持	<input type="checkbox"/> 認定「最優秀」が維持できている。 ハウス内の生活環境整備、清潔保持などに常に工夫と配慮が見られる。ユニットの冷蔵庫内やキッチンの流し台は清潔で整理整頓が極めて良い状態であった。リビングの小物なども整理整頓されており、掃除も隅々まで行き届いていた。壁面など随所の装飾、花、観葉植物、置物、入居者の居室内の個別性など、環境整備の面からもケアハウスの「ケア方針・方向性」の実践ができている。
要検討	<input type="checkbox"/> 特になし
特記事項	<input type="checkbox"/> 日常生活を大切にし、1日1日きちんと生活している状態が確認できた。季節感もあり、生花、観葉植物が置かれており、造花はない。 入居者にとって、かけがえのない1日であることを尊重した支援は高く評価できる。

わたしたちは、地域との交流を大切にします。

評価

良くなった	<input type="checkbox"/> 維持できている。
維持	<input type="checkbox"/> 認定「優秀」が維持できている。 夜間の抜き打ち調査のため、職員からヒヤリングすることは出来なかったが、掲示板の掲示物から地域交流の広がり確認できた。玄関や廊下には、夏休みの子供たちの訪れを歓迎する飾り物（ビーチボールやイルカの浮輪など）に楽しめる工夫があった。 屋上ガーデンは4月から地域の団体が協力し、手入れや花の世話をし癒され、和める空間を創っている。
要検討	<input type="checkbox"/> 特になし
特記事項	<input type="checkbox"/> 開設当初から地域と災害ネットワーク、施設の一部を開放し、活用してもらうなどの取り組みがあり、ハウスの入居者が地域の人と交流し、生活の幅を広げている。さまざまな地域の団体との協力がある。